

著作目録（日本語）

*現在調査継続中で、このリストは未完成です。

1. G・E・キュックリヒ先生日本語著作目録

単著

- 『学齢前に於ける宗教々育 1 (基督教宗教々育講座)』基督教出版社 昭和7年(1932年)
『学齢前に於ける宗教々育 2 (基督教宗教々育講座)』基督教出版社 昭和7年(1932年)
『学齢前に於ける宗教々育 3 (基督教宗教々育講座)』基督教出版社 昭和8年(1933年)
『学齢前に於ける宗教々育 4 (基督教宗教々育講座)』基督教出版社 昭和8年(1933年)
『学齢前に於ける宗教々育 5 (基督教宗教々育講座)』基督教出版社 昭和8年(1933年)
『喜びに満されて 故国より帰る』日本基督教団関東教区婦人会 1955年
『真実の愛に育まれて』日本基督教団関東教区婦人部 1956年

評論等

- 「信仰要義に就て」『福音之使』 第722号 1932年2月20日
「簡単に出来る洋食の変り御飯の作り方」『主婦之友』 第17巻11号 昭和8年11月
1933年 505～508頁
「傳道方法に就いて」『福音之使』 ****
「お台所拝見 (五) キュックリヒ先生のお台所」『主婦之友』第17巻12号 昭和8年12月
1933年 34頁
「新版の信仰要義を如何に教ゆ可きか」『福音之使』第724号 1933年10月20日
「手をかけない上手な赤ちゃんのお守りの仕方」『主婦之友』第18巻4号 昭和9年4月
1934年 293頁
「お八つ向きの美味しい洋菓子の作り方」『主婦之友』第19巻6号 昭和10年6月
1935年 501～504頁
「母と子の生活再吟味」『福音之使』 第742号 1935年5月20日
「母と子の生活再吟味其(二)」『福音之使』 第747号 1935年6月10日
「巻頭言 光」『基督教保育』 17号 1937年12月
「独逸の母は子供を如何に教育しているか」『主婦之友』第22巻3号 昭和13年3月
1938年 228～232頁
「戦時下の婦人の使命」『母と子』第19巻第4号 昭和13年4月 1938年 215～216頁
「フレーベル先生を憶う」『基督教保育』 21巻 1938年4月
「保育者の使命を全うせよ」『基督教保育』26号 1938年10月
「巻頭言 時満てり」『基督教保育』28号 1938年12月
「進撃譜 新年の所感」『福音之使』第788号 1939年11月25日

「ドイツの幼児教育」『基督教保育』39号 1939年1月

「巻頭言 豊かなる生命」『基督教保育』34号 1939年6月

(以上、キリスト教保育連盟編『復刻 基督教保育』全三巻 1985年 日本らいぶらり

Gertrude Kuecklich, The J. K. U. and the “Hoiku Remmei”(Minutes and Notes of the Japan Kindergarten Union, 1937.7-1939.7), 1939, p. 34-37 (キリスト教保育連盟編 ANNUAL REPORT THE JAPAN KINDERGARTEN UNION(1928-1939)第6巻 1985年 日本らいぶらり (第7巻 85 - 88頁に翻訳がある)。

「一目で判る図解式繕ひ方の秘訣手ほどき」『主婦之友』第26巻第4号 昭和17年 1942年 176~179頁

「私たちが戦争から学んだこと」『日本婦人』第1巻3号 昭和18年1月 1943年 36~38頁

「幼稚園教育の原理と実際」『京都市保育会報』第9号 1944年(昭和19年)

(しばしばさまざまな文献表に出てくるが、所在は不明)

「神は子等とともに」『新女苑』第14巻第2号 昭和25年2月 1950年 66~73頁

「今後のキリスト教保育」『キリスト教保育』第71号 キリスト教保育連盟 1952年9月

「おぎょうぎ」『母の友』福音館 6号 1954年2月

「アドヴェント」『キリストの体なる教会 日本基督教説教選』1958年 新教出版社

「生活と信仰」『生活と信仰 随想集下』(女性と生活シリーズ) 1960年 日本基督教団出版部

「保育者の再献身」『キリスト教保育』第195号 キリスト教保育連盟 1963年2月号

「保育者の召命」『キリスト教保育』第221号 キリスト教保育連盟 1965年

「***」『和泉短大学報』第3号 和泉短期大学 1965年

「おかあさまに」『愛のうちに育てられ』基督教保育連盟関東部会篇 1966年4月

「ずいひつ」『ホーム・キンダー』第2巻8号 フレーベル館 1967年11月 15頁

「一言葉」『和泉短大学報』1972年 第16号 和泉短期大学 4頁

「乳幼児の集団遊びの指導について」『乳児保育』第22号 140~142頁 1970年

「愛の心で子らとともに 孫弟子の語るフレーベルの教育」(上・下)『保育専科』フレーベル館 1976年4・5月号(荘司雅子氏との対談。後に『キュックリッヒ・ママの足取り』キュックリッヒ記念財団 2013年2月に抜粋が再録)

「巻頭言」『乳幼児の教育』創刊号 キュックリッヒ記念財団 1977年12月

「巻頭言」『乳幼児の教育』第2号 キュックリッヒ記念財団 1978年4月号

「巻頭言」『乳幼児の教育』第3号 キュックリッヒ記念財団 1978年7月

「巻頭言」『乳幼児の教育』第4号 キュックリッヒ記念財団 1978年10月

「巻頭言」『乳幼児の教育』第5号 キュックリッヒ記念財団 1979年1月

「巻頭言」『乳幼児の教育』第6号 キュックリッヒ記念財団 1979年4月

「巻頭言」『乳幼児の教育』第7号 キュックリッヒ記念財団 1979年7月

- 「巻頭言」『乳幼児の教育』第 8 号 キュックリヒ記念財団 1978 年 10 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 9 号 キュックリヒ記念財団 1980 年 1 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 10 号 キュックリヒ記念財団 1980 年 4 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 11 号 キュックリヒ記念財団 1980 年 7 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 12 号 キュックリヒ記念財団 1980 年 10 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 13 号 キュックリヒ記念財団 1981 年 1 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 14 号 キュックリヒ記念財団 1981 年 4 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 15 号 キュックリヒ記念財団 1981 年 7 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 16 号 キュックリヒ記念財団 1981 年 10 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 17 号 キュックリヒ記念財団 1982 年 1 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 18 号 キュックリヒ記念財団 1982 年 4 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 19 号 キュックリヒ記念財団 1982 年 7 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 20 号 キュックリヒ記念財団 1982 年 10 月
「巻頭言」『乳幼児の教育』第 21 号 キュックリヒ記念財団 1983 年 1 月

「保育理論」『児童福祉』2 号 若鮎会 2～8 頁 年代不詳 ガリ版印刷

パンフレット

「両親への手紙 こどものしあわせをねがって」 日本キリスト教協議会教育部

講演録音テープ (カセットテープ)

「支えられた保育者」東洋英和女学院短期大学 専攻科特講 1972 年 12 月 1 日

「神のことばと奉仕」(第 17 回講演会) 年代不詳

「性について」1974 年 6 月 7 日

「タイトル不詳」1974 年 5 月 17 日

「今日のお父さん」年代不詳

その他

長尾丁郎からキュックリヒへの書簡 年月日不詳〔日本語〕

Amalie und Hermann ***からキュックリヒ、藤崎愛香への Telegramm 1955 年 6 月 8 日
〔ドイツ語〕

Johanna Wielemann からキュックリヒへのハガキ 年月日不詳〔ドイツ語〕

J. ***からキュックリヒへのハガキ 1954 年 10 月 13 日〔ドイツ語〕

NN からのクリスマスカード 詳細不明〔ドイツ語〕

藤崎五郎、喜代子からキュックリヒへのハガキ 1968 年 9 月**日〔日本語〕

浜松から東京 3 等車の乗車券を浜松から熱海までの 2 等車の乗車券への変更を行った際の
社会補充券 1954 年 1 月 25 日

略歴 詳細不明 [英語]

バイエルン州フュッセンの絵葉書 (何らかの書類がホチキスで止められていたと考えられる) 詳細不明

兄弟 Theo の写真 1954 年?

辻源治からの退職願 1968 年 7 月 22 日 [日本語]

故ポール・エス・メーヤー博士追悼記念会順序 1962 年 12 月 15 日 [日本語]

Christine E.****からキュックリヒへのハガキ 1962 年 12 月 [ドイツ語]

Christine+Sibylle E.からキュックリヒへのクリスマスカード 1968 年 [ドイツ語、一部
日本語]

詳細不明手書きメモ

詳細不明手紙きメモ

2. G・E・キュックリヒ先生についての文献

単行本・論文等

海老澤亮「獨逸に於ける感激 キュックリヒ女史の家庭にて」『福音之使』712号 1932年
10月20日

「悲しみも喜びに 愛泉寮 神の御業の現はれ」『福音之使』第726号 1933年12月20
日

「墨田の清流に映す 子供の家 向島託児所の日」『福音之使』第726号 1933年12月
20日

田中卓「鐘ヶ淵「子供の家」訪問記」『児童問題研究』第二巻第二号 1934年（昭和9年）
2月

藤崎五郎「キュックリヒ女史の賜暇 歸獨に際して」『福音之使』第755号 1936年5月
10日

河野彌生「愛の泉を求めて（よき業に生きる人々） 滞在三十年キュックリヒ女史の働き」
『婦人之友』43巻11号 昭和24年11月 1949年 37～41頁

山崎朋子「叛骨の鉦脈 G・キュックリッヒ」『児童文芸』10巻3号 日本児童文芸家協会、
1965年、16～18頁

上笙一郎・山崎朋子「働く母性に保育所を 鐘ヶ淵紡績東京工場託児所と鐘ヶ淵子供の家」
『日本の幼稚園 幼児教育の歴史』理論社 1965年 129～142頁

NN「おかあさんになりたかった」上沢謙二篇『光をかかげて 外国篇』ヨルダン社 1967
年 138頁以下

高見沢潤子「おさなごとともに ゲルトルド・エ・キュックリッヒ」『信徒の友』1977年7
～9月 日本基督教団出版局（高見沢潤子『望み得ないときに 日本を愛したキリストの
子ら』主婦の友社 1978年 119～154頁に再録）

山下俊郎「キュックリッヒ先生とわたし」『乳幼児の教育』創刊号 1977年12月

宍戸健夫「鐘ヶ淵「子供の家」とキュックリッヒ」『園児のお母さん』ひかりのくに昭和出
版 1978年（昭和53年）9月

羽仁説子「キュックリヒ先生とわたし」『乳幼児の教育』第2号 1978年4月

平塚益徳「キュックリヒ先生を讃える」『乳幼児の教育』第3号 1978年7月

大中寅二「キュックリヒ先生とわたし」『乳幼児の教育』第4号 1978年10月

高見沢潤子「キュックリヒ先生の言葉」『乳幼児の教育』第5号 1979年1月

窪田暁子「ゲルトルード・E・キュックリッヒ」五味百合子篇『社会事業に生きた女性たち：
その生涯としごと』ドメス出版 1980年

中原由利「キュックリヒ女史とフレーベル」『幼児の教育』80巻12号 1981年12月 日本
幼稚園協会 お茶の水女子大学 12～17頁

中原由利「子どもらに生きたキュックリヒ先生 フレーベルの孫弟子としての誇り」『乳幼

- 『児の教育』第19号 1982年7月
「愛の泉」を創設したゲルトロード・エ・キュックリヒ女史（歴史人物風土記）『埼玉新聞』
1983年12月5日
- 山下幸治「ゲルトロード・キュックリッヒ（一八九七 - 一九七六年）『99匹の羊は檻にあれど』一粒社 1991年2月25日 162～183頁
- 谷城 朗「キュックリッヒ女史の日本の幼児教育における足跡」『学苑』636号 光葉会
1992年11月 53～64頁
- 伍井章篇『G・E・キュックリッヒの生涯 キュックリッヒ生誕100年記念』社会福祉法人
愛の泉 1998年10月
- 『キュックリッヒ〔・〕ママ物語』（漫画） 社会福祉法人愛の泉 1998年10月
- 石井敏郎「愛と福祉に生涯をささげたキュックリヒ女史 生誕百年も過ぎて今その業績を
たたえよう」『ミニ評論』石井敏郎後援会 No.124 1998年5月1日
- 『喜びに満たされて キュックリッヒ女史没後十五周年を記念して』 社会福祉法人愛の
泉 1990年10月
- 南澤志げ「巻頭言」『乳幼児の教育』第61巻 1993年冬
- 山添順二「G・E・キュックリヒ先生のこと」『乳幼児の教育』第66号 1994年春
- 山添順二「G・E・キュックリヒ先生の思い出」『乳幼児の教育』第67号 1994年夏
- 小島富美子「ママさん、キュックリヒ先生と共に」『乳幼児の教育』第69号 1995（おそ
らく4）年冬
- 白戸道子「心のふれあい」『乳幼児の教育』第70号 1995年春
- 小島富美子「坂田千代さまをおたずねして」『乳幼児の教育』第71号 1995年夏
- シャーリー・M・ジュディーン「私の理想とする宣教師」『乳幼児の教育』第72号 1995
年秋
- 柏原栄子「キュックリヒ先生から頂いた一枚の影絵 母の幼稚園時代の主思い出を通して」
『乳幼児の教育』 第73号 1995年冬
- 藤田澤子「ゲルトロード・キュックリヒ先生のこと」『乳幼児の教育』第74号 1996年冬
- 真中善江「キュックリヒ先生の思い出」『乳幼児の教育』第75号 1996年夏
- 門永幸子「キュックリヒ先生に思うこと」『乳幼児の教育』第76号 1996年秋
- 松本光・久田益子「保育の道を示して下さった先生」『乳幼児の教育』第77号 1997年冬
- 丸 翠「小さなことにも 愛をこめて」『乳幼児の教育』第78号 1997年春
- 山下久恵「キュックリヒ先生の核心にふれて」『乳幼児の教育』第79号 1997年夏
- 川上よし「キュックリヒ先生」『乳幼児の教育』第80号 1997年秋
- 秋山博之「子どもたちを愛し、愛されたキュックリヒ先生 愛泉教会学校の思い出」『乳幼
児の教育』第81号 1998年冬
- 高田彰「ママちゃんの古い写真から」『乳幼児の教育』第82巻 1998年春
- 藤崎信「与えて心にとめぬ愛 キュックリ先生と私たち」(1)(2) 第82・83号 1998年春

佐藤敏夫「キリスト教史とキュックリヒ先生」『乳幼児の教育』第 84 号 1998 年秋
森田弘道「キュックリヒ女史の講演より」『乳幼児の教育』第 84 号 1998 年秋
藤田端子「キュックリヒ先生とアルウィン先生」『乳幼児の教育』第 85 号 1998 年冬
岩村信二「キリスト教保育連盟とキュックリヒ先生」『乳幼児の教育』第 86 号 1999 年春
平澤義「キュックリヒ先生 3K のメッセージ」『乳幼児の教育』第 88 号 1999 年秋
鈴木都宣「鐘紡の洋館と社宅」(一)~(四)『すみだ史談』第 21 号~24 号 2000 年
中原由利「フレーベルとキュックリヒ先生」『乳幼児の教育』第 100 号 2002 年秋
小島富美子「キュックリヒ先生から受けたもの」『乳幼児の教育』第 107 号 2004 年夏
荒牧富士子「キュックリヒ先生を語る」『乳幼児の教育』第 108 号 2004 年秋
山添順二「キュックリヒ先生のご生涯と先生から教えられたこと」『乳幼児の教育』第 110
号 2005 年春
田中郁子「キュックリヒ先生に帰ろう」『乳幼児の教育』第 111 号 2005 年夏
森田弘道「先日の先見性と洞察力」『乳幼児の教育』第 112 号 2005 年秋
菊池禮子「キリスト教保育に今生きる」『乳幼児の教育』第 113 号 2005 年冬
佐川真弓「継承について思うこと」『乳幼児の教育』第 114 号 2006 年春
後藤當子「人と人・心と心」『乳幼児の教育』第 115 号 2006 年夏
木下芳次「G・E・キュックリヒ」『乳幼児の教育』第 116 号 2006 年秋
柴垣寛「キュックリヒ記念財団と川上先生」『乳幼児の教育』第 117 号 2006 年冬
中家汎「キュックリヒ先生との思い出」『乳幼児の教育』第 118 号 2007 年春
古谷暢子「数々の思い出に恵まれて」『乳幼児の教育』第 119 号 2007 年夏
菰田とみ子「キュックリヒ先生の言葉」『乳幼児の教育』第 120 号 2007 年秋
菊池楯子「キュックリヒ先生を偲んで」『乳幼児の教育』第 121 号 2007 年冬
坂田雅雄「キュックリヒ先生と私の両親」『乳幼児の教育』第 122 号 2008 年春
山崎ミネ子「大きな愛に包まれて」『乳幼児の教育』第 123 号 2008 年夏
星野徳治「母が敵のために祈っている」『乳幼児の教育』第 124 号 2008 年秋
南とし子「私はお母さんになりたかった」『乳幼児の教育』第 125 号 2008 年冬
酒井玲子「日本におけるフレーベル保育の伝統 25 周年記念 Jubiläum に寄せて」『北星
論集 (文)』第 45 巻第 2 号 2008 年 3 月 111~120 頁
鈴木公三「主の召しに応える」『乳幼児の教育』第 126 号 2009 年春
網春子「受け継がれてゆく愛の業 キュウクリヒ先生の理念と実践」『乳幼児の教育』2009
年春
宮坂育子「キュックリヒ先生から戴いた指針」『乳幼児の教育』第 128 号 2009 年秋
小島富美子「神と人と日本に献げた生涯」『乳幼児の教育』第 129 号 2009 年冬
NN「キュックリヒ 1897-1976」『カナダ婦人宣教師物語』カナダ婦人宣教師物語編集委員
会 東洋英和女学院 2010 年 91~93 頁
森田愛香「神と人と日本に献げた生涯」『乳幼児の教育』第 131 号 2010 年夏

- 小島富美子「呼ばれて」『乳幼児の教育』第140号 2012年夏
『キュックリッヒ・ママの足取り』キュックリッヒ記念財団 2013年2月
豊泉清治「フレール主義幼稚園の展開について」『群馬大学教育学部紀要 人文・社会科学編』第64巻 2015年 103～114頁
田中まさ子『保育における養護と教育——戦後保育所形成期に注目して』『名古屋学院大学論集 人文・自然科学編』第53巻第2号 2017年1月31日 13～32頁
佐々木秀美, 他4名「わが国におけるディアコニッセによる女性保護の為の福祉活動——ベテスタ奉仕女“母の家”とかにた婦人の村の取り組み」『看護学統合研究』Vol. 22, No. 2, 202, 43-54頁

事典項目等

- 「キュックリヒ」『埼玉人物事典』埼玉県教育委員会篇 埼玉県立文書館 1998年 295～296頁
「キュックリッヒ」『社会福祉人名資料事典 第4巻』日本図書センター 2003年9月
「キュックリヒ」『保育用語辞典：子どもと保育を見つめるキーワード 第3版』森上史朗, 柏女霊峰 編 ミネルヴァ書房 2004年5月
「キュックリヒ」『保育用語辞典』谷田貝公昭 監修 林邦雄 責任編集 一藝社, 2006年4月
「キュックリッヒ女史と子どもたち」栗原文藏 監修『行田・加須・羽生の今昔』郷土出版社, 2007年12月

CD

- 「キュックリッヒ・ママの足取り」第1話「ここに鐘は鳴る」、第2部「ある人生 キュックリッヒ先生の祈り」キュックリッヒ記念財団 2013年

紙芝居

- 「やすこちゃんがわらった キュックリッヒ先生の愛に育まれて」(信仰生活シリーズ9)
文・幸若晴子、絵・狩野富貴子 財団法人キリスト教視覚センター 1996年